

(2) 地区別計画

各地区の対策を立案するにあたり、浸水被害の状況や対策内容に応じて「重点地区」、「小規模対応箇所」、「地下街等対策地区」、「ポンプ対策地区」の4つに区分した。

それぞれの地区ごとに具体的な対策を示す。

①重点地区

継続・追加	No.	地区名	事業内容
継続	①	品川区二葉・中延	第二立会川幹線の整備（暫定貯留）
	②	品川区西五反田・東品川	東品川幹線の整備（暫定貯留） 主要枝線の整備
	③	品川区戸越・西品川	貯留とネットワーク化の検討整備 雨水調整池の整備
	⑤	練馬区小竹町・旭丘	貯留管の整備
	⑥	練馬区豊玉・中村、中野区江古田・沼袋	第二妙正寺川幹線の整備（暫定貯留） 貯留管の整備
	⑧	大田区馬込・中央	馬込幹線、馬込東二号幹線、馬込西二号幹線の整備（暫定貯留）
	⑨	大田区上池台	雨水調整池の整備
	⑩	板橋区大山金井町・中丸、豊島区高松・池袋	谷端川1号幹線の整備（暫定貯留） 主要枝線の整備
	⑫	新宿区西落合	第二妙正寺川幹線の整備（暫定貯留） 主要枝線の整備、 貯留管の整備
	⑮	目黒区下目黒・目黒本町	貯留管の整備
	⑯	目黒区上目黒・五本木、世田谷区下馬・三軒茶屋	雨水調整池の整備 バイパス管の整備
	⑱	世田谷区千歳台	谷川幹線の整備 主要枝線の整備
㉑	北区岸町	主要枝線の先行整備（暫定貯留）	

継続・追加	No.	地区名	事業内容
継 続	23	江東区古石場	永代幹線への取水施設の整備（暫定貯留）
	25	港区南麻布・白金台	主要枝線の先行整備（暫定貯留）
	27	江東区千石・千田	主要枝線の先行整備（暫定貯留）
	29	世田谷区上馬四、五丁目	雨水調整池の整備 貯留管の整備
	30	品川区南大井三、四丁目	雨水調整池の整備 貯留管の整備
追 加	31	千代田区三崎町・西神田・神保町	西神田幹線への取水施設の整備（暫定貯留）
	32	港区高輪	主要枝線の先行整備（暫定貯留）
	33	新宿区中落合	バイパス管の整備
	34	新宿区新宿・戸山	主要枝線の整備
	35	江東区木場	主要枝線の先行整備（暫定貯留）
	36	豊島区千早	貯留管の整備
	37	豊島区巣鴨・駒込、北区西ヶ原	貯留管の整備

（注1） ■■■■■ については平成15年度末までに対策が完了

（注2） 追加の重点地区は、次頁以降（p.30～33 参照）にシミュレーションの結果を示す

（注3） 欠番の重点地区については、平成15年度末までに対策が完了（p.6,14 参照）

◇◇◇ 流出解析シミュレーションによる重点地区（追加地区）の事前評価 ◇◇◇

＜流出解析シミュレーションを活用した理由＞

- 事業効果を流出解析シミュレーションによって事前評価し、対策前後の効果を定量的に比較することが可能
- お客さまに分かりやすい計画となるよう、イメージ図で表示することが可能

（流出解析シミュレーションによる事前評価）

- 追加の重点地区（7地区）について、流出解析シミュレーション（p.17 参照）により貯留管やバイパス管などの効果を分析



（流出解析シミュレーションの条件）

- 1時間50mmの計画降雨（p.16 参照）を条件にシミュレーションを行い、浸水範囲、浸水深を対策前後で比較



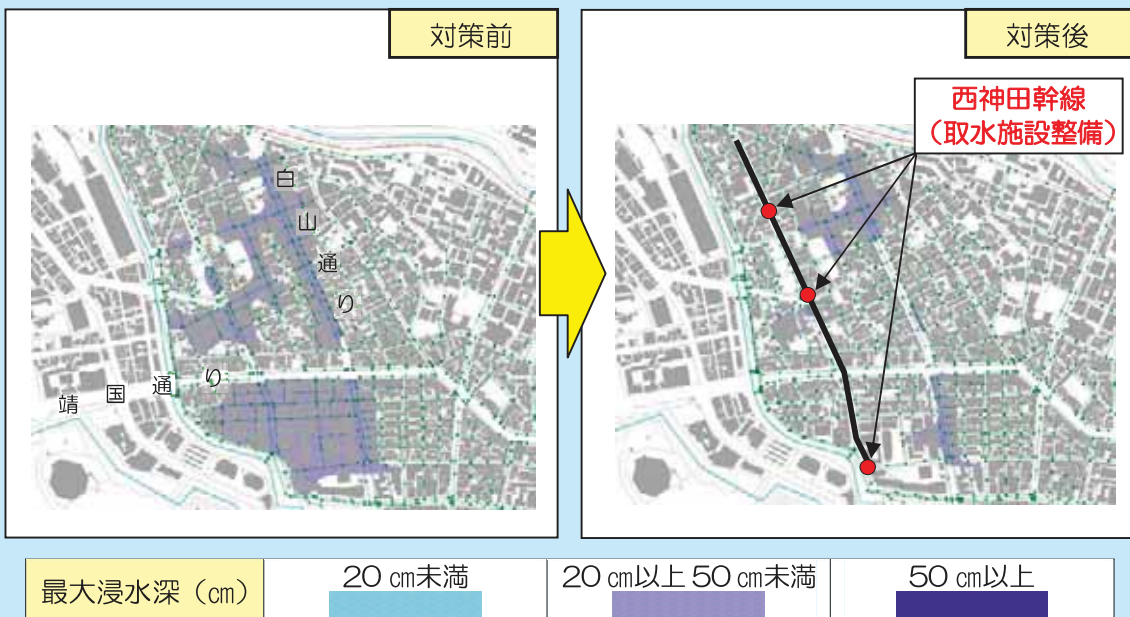
（流出解析シミュレーションによる結果の表示方法）

- 浸水深は、対策前後ともに浸水深が最大になる地点のデータを図示

（重点地区No.31） 千代田区三崎町・西神田・神保町

（対策内容） 西神田幹線への取水施設の整備（暫定貯留）

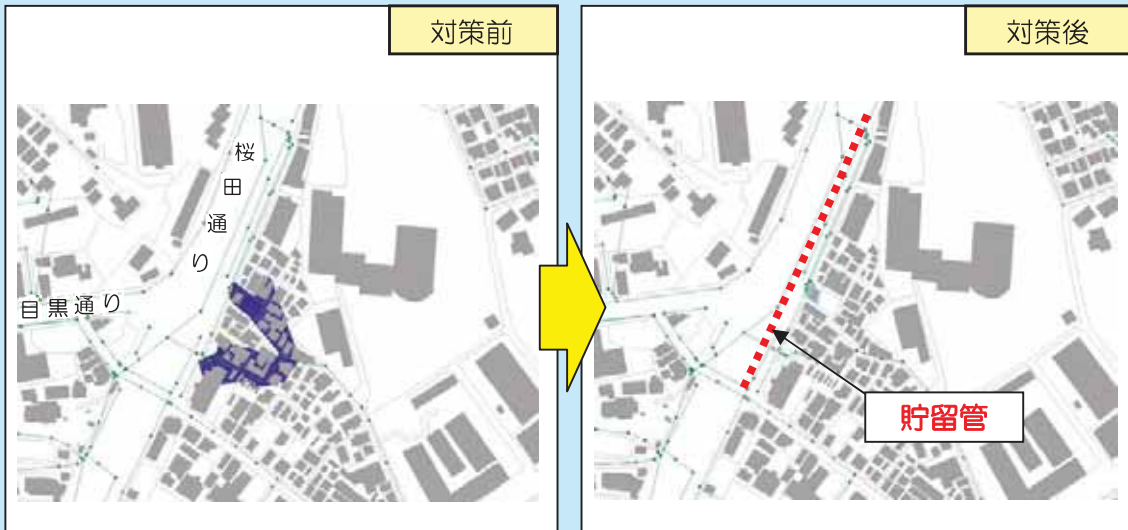
（分析結果） 浸水範囲が大幅に減少



(重点地区No.32) 港区高輪

(対策内容) 主要枝線の先行整備 (暫定貯留)

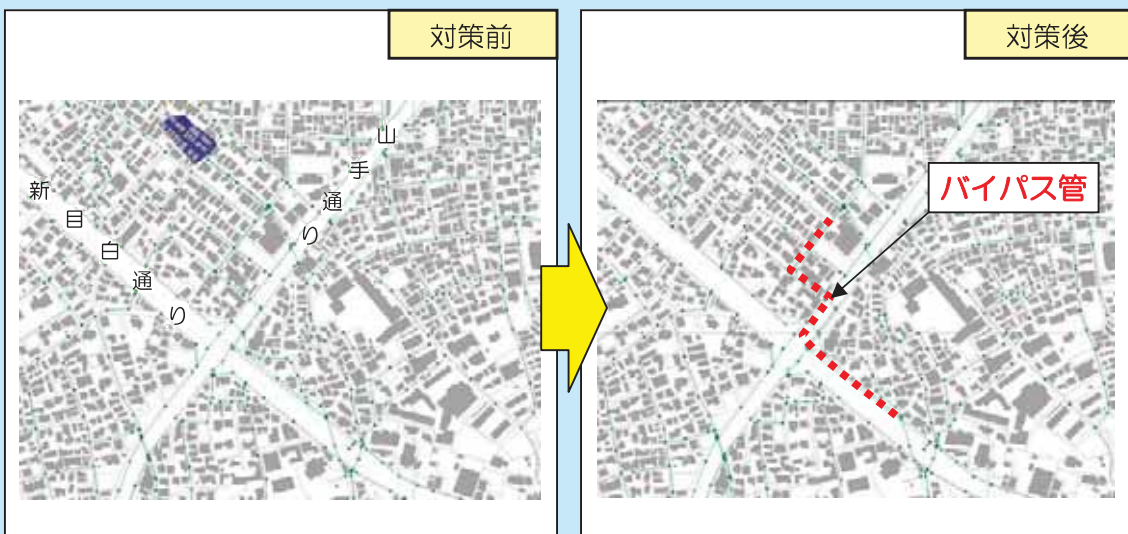
(分析結果) 浸水がほぼ解消



(重点地区No.33) 新宿区中落合

(対策内容) バイパス管の整備

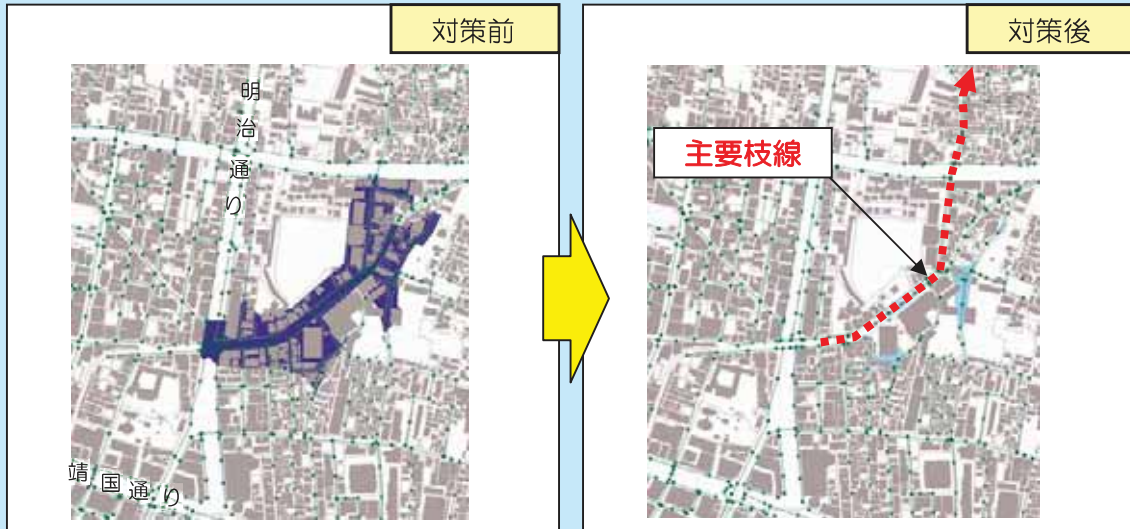
(分析結果) 浸水が解消



(重点地区No.34) 新宿区新宿・戸山

(対策内容) 主要枝線の整備

(分析結果) 浸水範囲、浸水深とも大幅に減少



最大浸水深 (cm)	20 cm未満	20 cm以上 50 cm未満	50 cm以上

(重点地区No.35) 江東区木場

(対策内容) 主要枝線の先行整備 (暫定貯留)

(分析結果) 浸水が解消

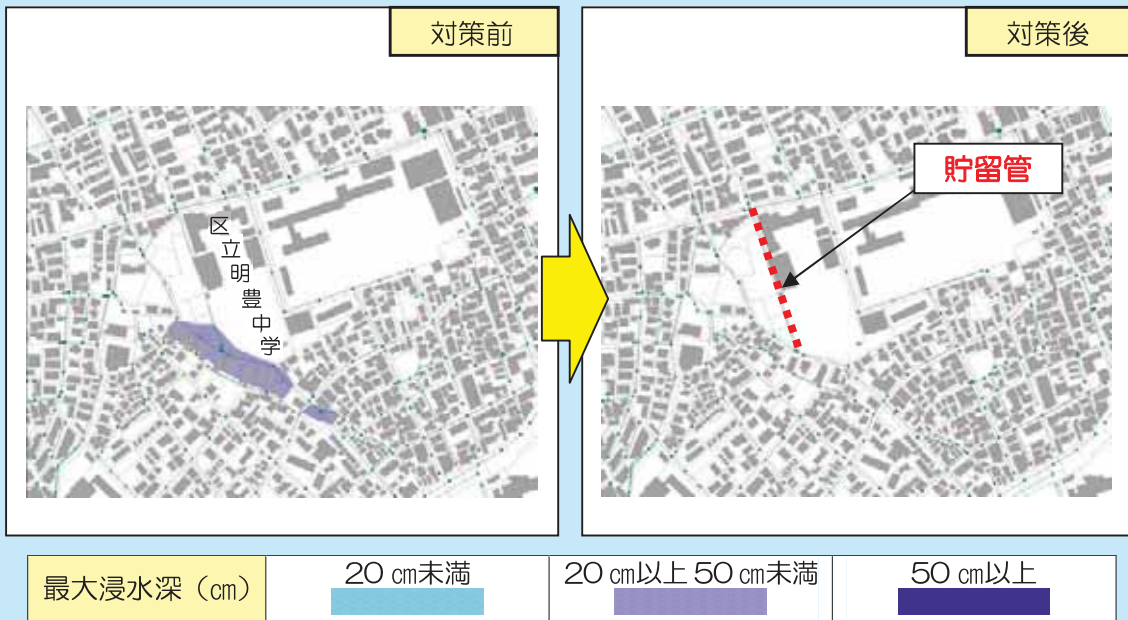


最大浸水深 (cm)	20 cm未満	20 cm以上 50 cm未満	50 cm以上

(重点地区No.36) 豊島区千早

(対策内容) 貯留管の整備 (学校敷地内)

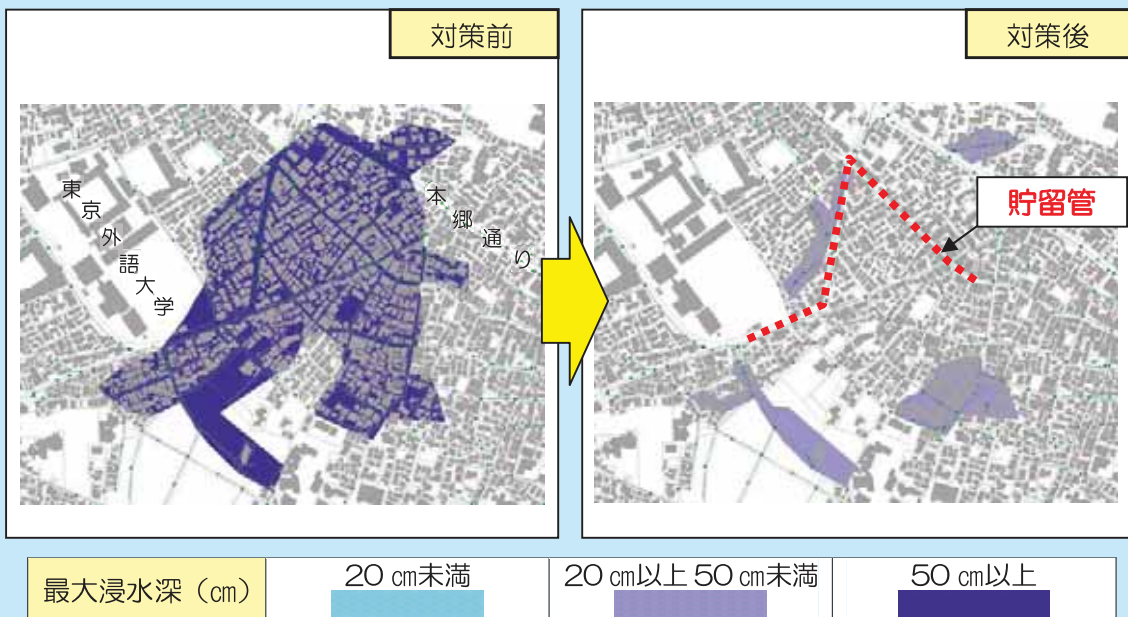
(分析結果) 浸水が解消



(重点地区No.37) 豊島区巣鴨・駒込、北区西ヶ原

(対策内容) 貯留管の整備

(分析結果) 浸水範囲、浸水深ともに減少



②小規模対応箇所

特別区名	箇所数	主な事業内容
港区	1	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">＜下水道局が実施する対策＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小規模な管きよのループ化 ・ 小規模なバイパス管の設置 ・ 枝線の増径 ・ 人孔の改良 等 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">＜区等が実施する対策＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 道路雨水ますの増設 ・ グレーチング蓋への取替え ・ 道路雨水ますの清掃 </div>
墨田区	2	
文京区	2	
品川区	3	
目黒区	2	
中野区	1	
杉並区	3	
豊島区	1	
北区	3(1)	
板橋区	2	
練馬区	2	
葛飾区	3	
江戸川区	1	
合計	26(1)	

(注1) 北区の(1)は、前クイックプランからの継続(内数)

③地下街等対策地区

継続・追加	No.	地区名	事業内容
継続	1	東京駅周辺(桜橋第二ポンプ所流域) 八重洲(東京駅八重洲口周辺)	主要枝線の先行整備(暫定貯留) 枝線の整備
	2	新宿駅周辺(戸山幹線流域) 歌舞伎町(新宿駅東口周辺)	主要枝線の先行整備(暫定貯留)
	3	池袋駅周辺(坂下幹線流域) 東池袋(池袋駅東口周辺)	主要枝線の先行整備(暫定貯留) 枝線の整備
	4	渋谷駅周辺(宇田川幹線流域) 道玄坂(渋谷駅西口周辺)	主要枝線の先行整備(暫定貯留)

④ポンプ対策地区

継続・追加	No.	地区名	事業内容
継続	1	後楽ポンプ所	先行待機形ポンプの導入（注1）
	3	業平橋ポンプ所	先行待機形ポンプの導入 ポンプの能力アップ
	4	小菅水再生センター（注2）	先行待機形ポンプの導入
	7	東小松川ポンプ所	先行待機形ポンプの導入
	8	西小松川ポンプ所	先行待機形ポンプの導入
	9	梅田ポンプ所	先行待機形ポンプの導入
追加	10	越中島ポンプ所	先行待機形ポンプの導入
	11	王子ポンプ所	先行待機形ポンプの導入

（注1） 先行待機形ポンプ

従来のポンプは、規定水位以上になるまで始動できない

一方、先行待機形ポンプは雨水の流入に先立って運転を開始（待機）し、流入してきた雨水を直ちに排水することが出来るポンプ

（注2） “水再生センター” は、水再生センター内にある雨水ポンプ室が対象

（注3） 欠番のポンプ対策地区については、平成15年度末までに対策が完了（p.6,15 参照）